

## 活躍に期待



校長

有坂 俊吉

日ごろよりラグビー後援会の皆様には本校及びラグビー部の活動に対し御理解と御協力ならびに物心両面からの御支援ををいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

平成25年度から進めてきております校舎改築事業については現在、多目的グラウンド、金砂会館、セミナーハウスの建設工事が平行して行われております。外構工事等を含め今年度末の完成予定です。来校の際の駐車場なども少しの間御不便をおかけしますがよろしくお願ひします。ラグビー部は、これまで工場の一部を部室、トレーニンが、トレーニンルームを併設した新しい部室が完成しました。部員達はこれらの施設設備を活用しながら筋力強化等のトレーニングに努めています。

この夏、県関係のスポーツの大きな話題が二つありました。ひとつが北部銀行バドミントン部の永原・松本ペアが中国で開催された世界選手権で初出場ながら日本勢として41年ぶりの優勝を果たしたことです。そしてもうひとつが金足農業高校の甲子園での準優勝

です。逆転3ランやツーランスクイズでのサヨナラ勝ちなど、ミラクルと言えるような勝ち方で強豪を次々と撃破していく姿に秋田県はもちろん全国的にも話題になりました。また、エースの吉田投手がU18アジア選手権の日本代表に選ばれたこともその一因だと思います。この二つの話題はともにスポーツが多くの人々に感動を与え、元気にする力を持っていることを証明していると思います。

さて、今年度も各支部や各部会の同窓会にこれまで何回か出席させていただきました。どこの会場でも母校に対する熱い気持ちを伺うことができました。また、運動部の活躍や成績について聞かれる場面も数多くありました。そして必ず話題になるのはラグビー部の事でした。元旦の東海大仰星戦のこどや今年度の戦績や花園出場についてであり十六回目の全国優勝への期待の大きさでした。改めて、本校におけるラグビー部の存在を認識させられました。

部員たちは三年連続の花園出場及び十六度目の全国優勝を目指し、日々厳しい練習を重ねています。活躍を期待してくれている多くの同窓生や関係者の熱い思いに込めるべく一層の精進に励みます。後援会の皆様の変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

## 必勝を期して



ラグビー部長

草皆 和幸

日頃よりラグビー後援会の皆様には多方面より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年度、秋田工業ラグビー部は、花園予選決勝で秋田中央高校に三十六対〇で勝利し、東のBシードとして、二年連続六十七回目の花園に出場することができました。花園の初戦では、群馬県代表の明和県央高校と対戦しましたが、昨年度の花園を経験している選手も多く、終始試合を優位に進め、結果は四十一対七、花園では四年ぶりの勝利をあげることができました。そして、三回戦ではベスト8を賭け、大阪府代表の東海大学付属仰星高校と対戦しました。展開力を前面に出した相手に対し、フォワードのモールにこだわりの続けることで一進一退の攻防を繰り返して、結果としては二十七対二十七の同点という形で試合が終了しました。しかし、得点こそは同点であったものの、トライ数の差で東海大学付属仰星高校が上回り、次戦への出場権を得ることができませんでした。そして、勝利した東海大学付属仰星高校はこの後も勝ち進み、優勝を掴み取りました。このようなチームに対し、あと一歩という試合ができたということは、着実に全国優勝への歩みを進めているのだと確信しました。

二十一名、女子部員が三年生二名、二年生一名、一年生一名の総勢五十八名で十六回目の花園優勝を目指し、一丸となって切磋琢磨しております。春シーズンは怪我人も多く、県内においても満足の行く結果を残すことができておりませんでした。しかし、夏期休業中の強化練習では、多数のOBの方々胸を借りることができ、充実した時間を過ごすことができました。そのおかげもあり、チームの状況は少しずつ上向いてきております。

その後に行われた菅平合宿では、大阪桐蔭高校や國學院久我山、天理高校といった全国強豪校との試合を行うことができました。どのチームも攻撃の展開に加え、ディフェンスのセットも非常に早く、これらに対抗する展開力や強さを身に付けていかなければならないと強く感じました。その反面、この菅平合宿を通じて対戦相手から吸収したものをしっかりと出し切ることができれば、秋田県内での優勝はもちろん、全国でも上位に進出することができると感じました。

あつという間に時間が過ぎ去り、中央支部新人も終了しました。本番である、花園予選まで練習できる日数もあと数えるほどの日数しかありません。まずは花園予選において、必ず勝利を掴み取ります。そして、聖地花園において16回目の優勝という新たな歴史の一ページを刻むことができよう一生懸命頑張っていきたいと思っております。

最後となりましたが、伝統ある秋田工業高校ラグビー部を土台となつて支えてくださっている後援会の皆様には今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。